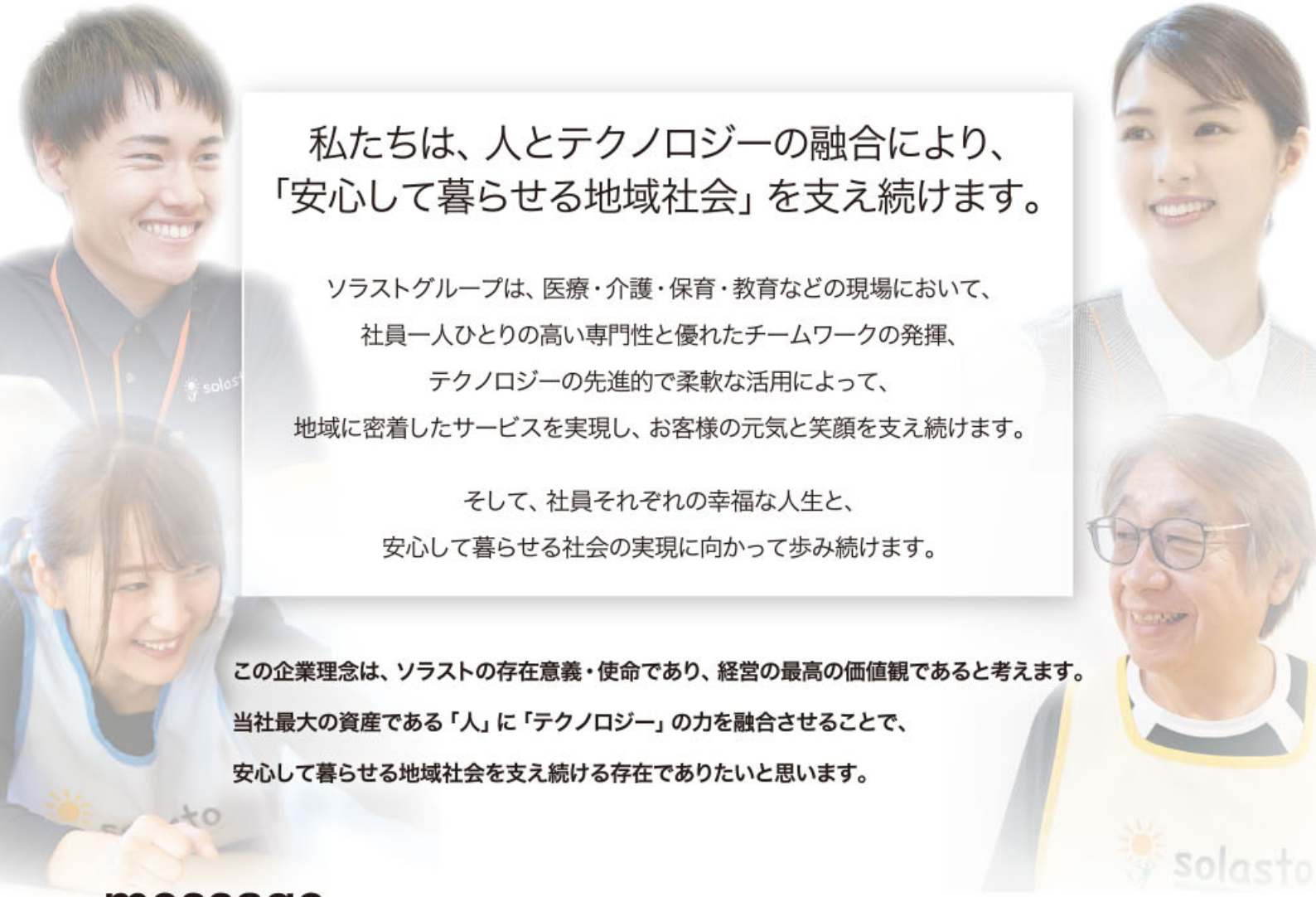
ソラスト

あしたを元気に

COMPANY PROFILE



私たちは、人とテクノロジーの融合により、「安心して暮らせる地域社会」を支え続けます。

ソラストグループは、医療・介護・保育・教育などの現場において、
社員一人ひとりの高い専門性と優れたチームワークの発揮、
テクノロジーの先進的で柔軟な活用によって、
地域に密着したサービスを実現し、お客様の元気と笑顔を支え続けます。

そして、社員それぞれの幸福な人生と、
安心して暮らせる社会の実現に向かって歩み続けます。

この企業理念は、ソラストの存在意義・使命であり、経営の最高の価値観であると考えます。
当社最大の資産である「人」に「テクノロジー」の力を融合させることで、
安心して暮らせる地域社会を支え続ける存在でありたいと思います。

message

平素より、株式会社ソラストならびにソラストグループへの格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。
代表取締役社長 CEO の野田 亨です。

ソラストは、1965 年の創業以来、医療関連受託事業を推進してまいりました。その後 1999 年には介護事業を、2002 年には保育事業を開始し、これまで一貫して社会福祉領域で人財の育成と活躍する場を提供することを事業の柱としてまいりました。ソラストの強みは、まさにこの有能な人財を迎え入れ、育て、活躍の場を提供し続けることであり、環境の変化に順応して自らを変化し続けられることであります。私たちは今一度原点に立ち返り、自らの強みを磨き上げてまいる所存です。

日本は、本格的な少子高齢化社会を迎え、社会が大きく変化しています。その変化に立ち向かい、より良い社会の実現に貢献してこそ、我々の存在意義を示せるものと考えております。

私たちは、ソラストの企業理念に基づき、お客様に最高のサービス提供に努めてまいります。
今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社ソラスト　代表取締役社長 CEO　野田 亨

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ソラストは企業理念のもと、今後も社会とともに成長していくために、ソラストの事業活動を通じて特に優先的に取り組むべき重要課題を特定し、5 つのサステナビリティテーマを策定しました。

事業を通じた社会課題への取り組み

高齢社会・地域への貢献

経営基盤

イノベーション・社会保障費適正化への貢献

人財（人財開発、処遇改善、多様性）

×

コンプライアンス・ガバナンス

×

環境・資源への配慮

当社は、多様性の推進に関する取り組みが評価され、数々の認定を受け、また受賞をしています。

「えるぼし認定」（3段階目）

「くるみん認定」

PRIDE 指標「シルバー受賞」

会社概要

名称	株式会社ソラスト / Solasto Corporation
本社所在地	〒108-8210 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟 12 階
電話	03-3450-2610（代表）
創業	1965 年 10 月（設立 1968 年 10 月）
資本金	6 億 8,600 万円
代表者	代表取締役社長 CEO　野田 亨
売上高（連結）	1,411 億円
従業員数（連結）	33,674 人（女性比率 約 90%）
拠点数（連結）	医療 オフィス　39ヶ所 介護 事務所　688ヶ所 保育 保育所　67ヶ所

※2026 年 3 月 31 日時点

沿 革

1965年	日本初の医療事務教育機関として創業（10月）
	医療事務通信教育開始
1969年	診療報酬請求業務受託開始
1979年	医事業務全面受託開始
1992年	株式公開（ジャスダック）
1999年	介護事業開始
2002年	保育事業開始
2012年	MBO、「ソラスト」に社名変更
2016年	再上場
2021年	スマートホスピタル事業開始
2022年	新企業理念制定
2026年	MBO

医療事業

医療事務のパイオニアとして長年培ったノウハウを活用し、業務受託・派遣、育成支援、リモート医事サービスを組み合わせた「人＋ICT」の総合的なソリューションを提供いたします。そして、患者様の満足度の最大化に努めながら、医療機関から信頼されるパートナーを目指します。

医療事務受託

創業時からの強みである診療報酬請求業務や、受付・会計業務の他、医事周辺業務や病歴管理業務など、幅広いサービスで医療現場を支えています。また、病院接遇の専門資格「ホスピタルコンシェルジュ（R）」の取得を全社員に推進しています。

③ 診療報酬請求

⑤ カルテ管理

⑥ 各種補助

⑦ 各種クラーク

④ 料金計算

⑨ 医師事務作業補助

⑧ 各診療科受付

① 受付

② 会計

- **医療事務関連業務**
  - 受付業務
  - 会計業務
  - 診療報酬請求業務
  - 外来・入院算定業務
  - 宿日直業務
  - 諸法請求業務
- **疾病統計・病歴管理業務**
  - 診療情報管理業務
  - 医事統計資料作成業務
  - コーディング業務
- **医事周辺業務**
  - クラーク業務
  - 地域連携室業務
  - 医師事務作業補助業務（人材派遣）
  - 看護補助業務（人材派遣）
- **物品・物流管理業務**
  - 物流関連コンサルティング
  - 院内物流業務

人材派遣・人材紹介・紹介予定派遣サービス

医療事務に精通した質の高いスタッフを派遣し、医療現場が抱える人材不足の課題を解決します。
採用や教育にかかるコスト・手間を削減し、医療現場の安定した体制構築をサポートします。

ソリューションサービス『solasto + plus』

病院・クリニックの経営におけるあらゆる課題を解決するため、多彩なソリューションを提供しています。
収益改善・コスト削減といった経営支援から、業務の効率化、人材育成・法令遵守のための教育サポートまで、医療現場をワンストップでサポートします。

● 経営支援サービス

病院の経営課題に対して、専門チームがコンサルティングを提供しています。分析・提案だけでなく、個別面談・会議ファシリテート・現場指導まで、トータルに支援する「徹底した伴走力」が強みです。

● リモート医事

今まで各医療機関で行われてきた レセプトチェック、オンライン請求などの医療事務業務をリモートで代行するサービスです。ソラストが培ってきた医療事務業務の豊富な経験と高い専門性を通して、高品質なサービスを提供します。

● 診療報酬ナレッジアプリ『solabell』

診療報酬算定業務の「精度向上」と「効率化」を実現するナレッジアプリケーションです。算定の根拠や専門知識を体系的に習得し、実践力を高めることができます。

● 医療事務教育サービス『テラススタジオ』

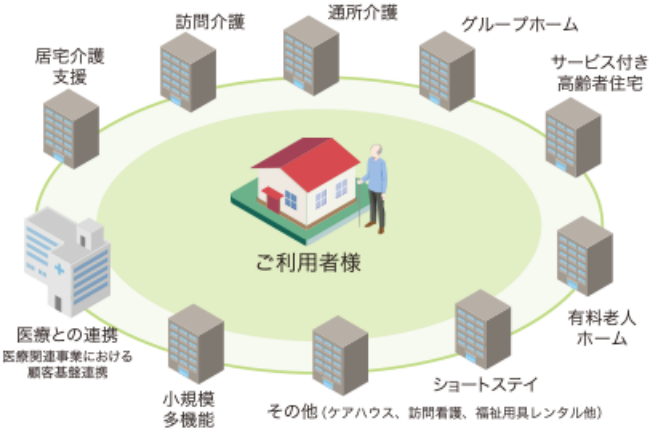
医療事務をスマホで学べる自立型の Web 学習サービスです。医療事務の基本や診療報酬請求業務、接遇など、医療現場で実務に役立つコンテンツを数多く揃えています。

介護事業

ソラストグループが目指す介護、それは「地域トータルケア」。住みなれた街で、介護が必要になったその日から、ご利用者様のニーズに合った介護サービスをずっと受けられるように、サービスを提供する地域を広げ、事業を拡大しています。

全国約 700 ヶ所でサービスを提供

ソラストグループ各社が培ったノウハウを全社で共有、お一人おひとりにとっての最適なケアを模索し、様々な介護ニーズにお応えします。



独自の研修実施で人材を育成、より質の高いサービス提供へ

ソラストグループでは、スタッフ向けの各種研修を実施することでサービスの向上を図り、ご利用者様お一人おひとりのお気持ちに寄り添ったケアを心掛けています。社内で独自の指導者育成機関（認知症ケア指導員養成研修）を設置し、グループホームには「認知症ケア指導員」を配置しています。また、ウェルフェア・コンシェルジュ研修では、介護技術だけではなく接遇やコミュニケーションスキルを学び、質の高いサービスの提供に努めています。

科学的介護の取り組み

ソラストグループでは、大学、研究機関、企業と連携を図りながら、共同研究や実証検証を実施し、科学的根拠に基づいた、ご利用者様にとって安心・安全で高品質な介護サービスの提供を目指しています。管理栄養士が定期的にアセスメントを実施することで栄養管理をサポートし、AI 解析を活用した独自の運動プログラム導入によって、ご利用者様の ADL(日常生活動作)・QOL(生活の質) 向上と介護度の進行予防に努めています。

こども事業

認可保育所を中心に、月極保育、一時保育、病後児保育などのサービスを提供しています。保育理念は「すべてはそこに暮らす子どもたちのために」。保護者の育児パートナーとして、地域の子育てを支える拠点となる明るく親しみやすい保育園を目指します。

一人ひとりに深い愛情を注ぎ、温かく見守る「もう一つの我が家」を目指します

● 心地よい保育環境

木の温もりあふれる、明るくて清潔な園内。衛生面、安全面に細心の注意を払いながら、子どもたちがのびのびと遊びに集中できる環境を実現しています。

● 安心・安全への配慮

全スタッフが小児MFAプログラム*1を習得。食材にこだわった手作り給食やおやつなど、安心・安全に配慮しています。

*1 新生児から10歳くらいまでの、緊急時の心肺蘇生法や救急法、予防の知識を習得するプログラム。

広がる DX、業務効率化で子どもたちとのコミュニケーション増加、質の高い保育へ

お昼寝中の園児を見守る「午睡チェック」システムや、シフト・請求・帳票の管理、登降園記録、保護者との連絡帳など、多くのシステムを導入しています。中でも、園児の日常を写真で記録する「ドキュメンテーション」機能は、保護者に保育の様子を伝えるだけではなく、園児の育ちの記録を“ストーリー”保存できるため、園児の視点に立って振り返りを行い、次の保育の計画に生かすことができます。このように DX をすすめることで、子どもたちと触れ合う時間が増え、コミュニケーションが活性化するなど、保育の質の向上に寄与しています。

● 英語・音楽にも触れる

幼児英語レッスン*2 や音楽プログラム*3 を導入し、楽しみながら英語や音楽に触れる機会を提供。保護者の方にも好評です。

*2「はぐはぐキッズ」オリジナルプログラム。
*3 ヤマハ音楽振興会による保育園・幼稚園向け音楽正課プログラム「おと♪はぐ™」。

社名の由来・ロゴマーク

社名の由来

「solasto（ソラスト）」は、ラテン語の「solas」（太陽・元気）と、「asto」（支える・そばに）に由来します。太陽は人を元気にし、生命を生み、育んでくれます。その包み込むようなあたたかさは、生き物を力強くはげまし、やさしく微笑むような存在。私たちソラストが目指すのも、そんな太陽のような会社です。

ロゴマーク

空に輝く太陽の下で元気に生きる人々と、それを支える人を表現しています。太陽のように人を元気にしたい、支える企業であり続けたいという想いが込められています。

マスコットキャラクター（ソラリン）

元気と太陽をモチーフとした「ソラリン」は、社員のアイデアから誕生しました。小さな体をめいっぱい使って、みんなを元気づけるのが得意なソラリン。炎を頭の上でメラメラと燃やしながら、しっぽにくっついている太陽をエネルギーにしていつも元気に走り回っています。

ソラスト　検索

https://www.solasto.co.jp/